

# 折畳み傘の輸入

全国・近畿圏とも2023年過去最高額！  
大阪港は数量ベースでも2023年過去最高！  
2024年はさらに増加傾向！



## はじめに

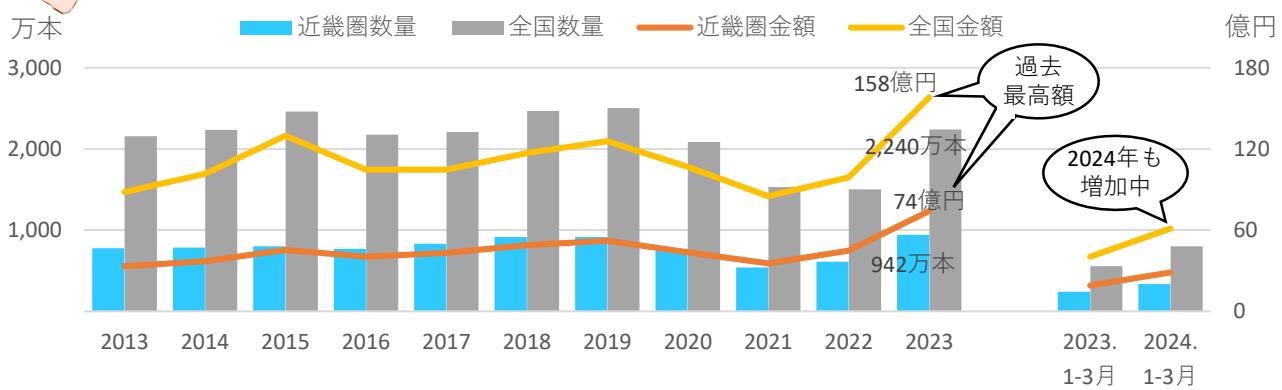
- ・軽量、コンパクト化、晴雨兼用は標準装備
- ・男性にも日傘人気で需要増！
- ・インバウンドのお土産にも人気

暑くなってきました。もうすぐ夏ですね。その前に梅雨のシーズンが訪れます。雨が降れば傘をさし、日が照れば傘をさし、日本人は傘が大好き。皆さん傘は何本持っていますか？？

今回は傘の中でも特に持ち運びに便利な折畳み傘の輸入動向についてまとめてみました。折畳み傘は最近、見た目にはスマホや筆箱と見間違えるようなコンパクトな商品や、ワンプッシュで開閉できる便利な商品も増えています。貿易統計の数字に業界関係者からのお話を交え、折畳み傘の輸入動向を見ていきましょう。



## 年別推移



折畳み傘は2023年全国で2,240万本・158億円、近畿圏で942万本・74億円が輸入され、いずれも過去最高額を更新しました。2020年～2022年は輸入本数、金額ともに少し落ち込みましたが、2023年には大きな伸びを見せています。また、2024年は1月から3月まで全国、近畿圏ともに前年同期と比べ本数1.4倍、金額1.5倍と、ともに増加しています。今人気の折畳み傘は小型軽量かつ、遮光、遮熱の機能を兼ねそろえた「晴雨兼用」タイプのもので、特に近年は記録的な猛暑日が増えたことから、熱中症対策アイテムとして学生や男性の日傘需要が急拡大しているそうです。



コンパクトになってゆく傘

今年はついに買った！  
暑さにも雨にも負けないワン



カスタム君も  
メンズ日傘レビュー

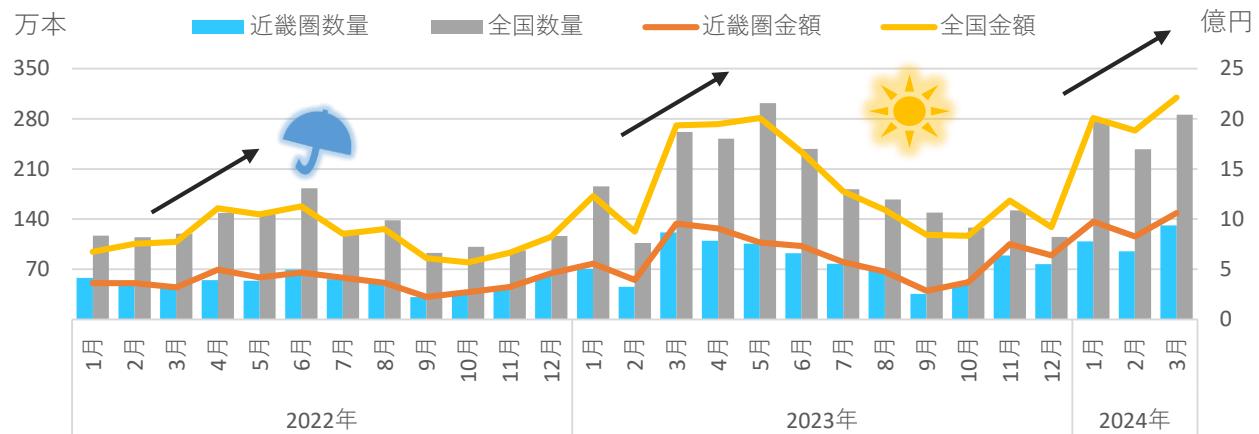




## 月別推移

折畳み傘の輸入推移を月別に見てみると、年始頃から輸入が増加し始め、5~6月にピークを迎えるその後年末にかけて減少する動きが多くなっています。業界によると、傘の売上は以前であれば6月の梅雨前に開催されるレインフェアの時期が最もピークでしたが、最近は雨傘よりも日傘需要の方が圧倒的に大きくなっています。これは近年の気温の上昇、年間猛暑日日数が長くなっている影響が考えられ、折畳み日傘の輸入が増加していること。また、秋以降も台風シーズンによる買い替え需要があるそうです。

最近は1年を通じて日差しを気にする人が増えており、UVカット加工が施された商品を求める人が多いとのことです。

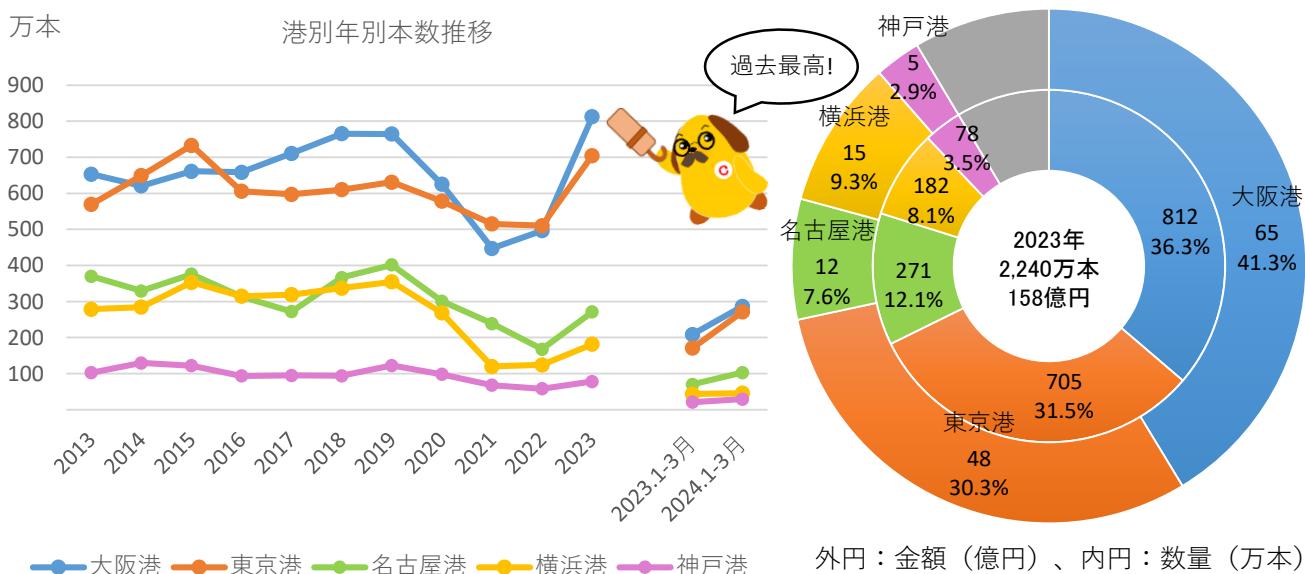


## 港別内訳

折畳み傘の輸入を港別に見てみると2023年は大阪港での輸入が812万本、65億円と本数、金額ともに過去最高を記録し、港別でも全国で1位の輸入港となりました。

業界によると大阪には傘をはじめとした衣類・雑貨を取り扱う会社が多くあり、傘の輸入が多いのではないかとのことです。

居住地による需要の違いとしては、地方在住者は車移動が多いため、大きさをあまり気にせず出先でさっと広げられる長傘が好まれる一方、都会では荷物のコンパクト化が進んだことで、長傘よりも折畳み傘を選ぶ傾向が高いそうです。

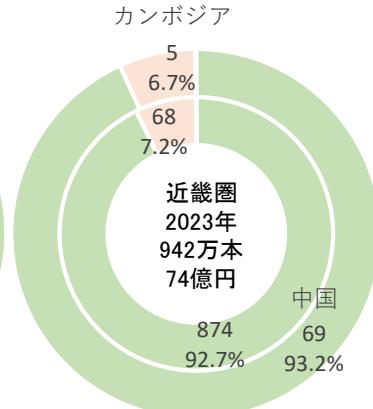
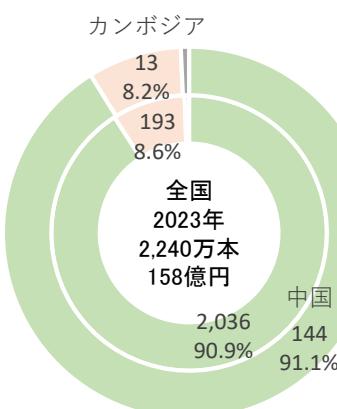




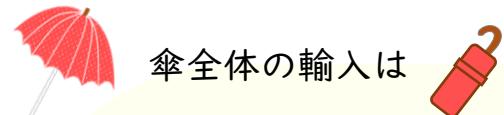
## 原産国別内訳

折畳み傘の輸入は全国、近畿圏とも約9割が中国産となっています。多くの日本メーカーの生産工場が中国にあるため、日本で販売されている折畳み傘は中国産のものが多いようです。

なお、訪日外国人には日本で販売される高機能・高品質かつ豊富なデザインは珍しいようで、折畳み傘は「日本のお土産」として人気が高く、1人で何本もまとめて購入されることもよくあります。



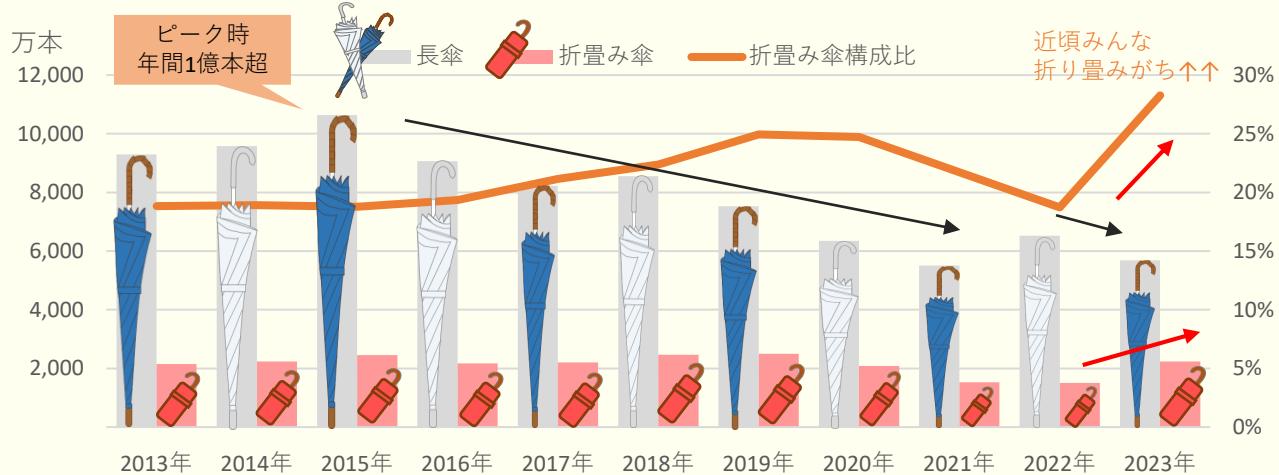
外円：金額（億円）、内円：数量（万本）



## 傘全体の輸入は

下のグラフは全国の長傘と折畳み傘の年別輸入本数推移と傘全体に占める折畳み傘の構成比を示したものになります。長傘の輸入本数は2015年に年間1億本を超えていましたが、その後減少傾向にあります。2022年は一度増加するものの、2023年は再び減少に転じ、一方で折畳み傘の輸入本数は2023年に前年比で増加していることがわかります。

コンビニエンスストアなどで手軽に購入できるビニール傘は長傘に集計されますが、最近はビニール傘自体も素材や強度を見直し、長く使える商品の開発が進められるなど、SDGsに向けた企業側の努力が進んでいるようです。また、気候の変化で突然降り出す雨も増え、常に携帯でき、急な雨や日差しを防ぐことができる自分好みの軽くてオシャレな折畳み傘を持つ人が増加しているようです。今まで場当たり的にビニール傘を購入していた男性にも「傘を持ち歩く習慣」を提案したい、より自然に日傘を使用して欲しいという思いから、日傘をすべて折畳みで構成しているメンズブランドもあるそうです。



不要になら捨ててもいい  
なくしてもまた買えばいい

ビニール傘  
長傘

雨の日は持ち物が多い  
ついでに出先に忘れ傘

傘は雨の日のもの

使い捨てビニール傘は  
エコじゃないしもったいない

長傘はちょっと邪魔

軽くてオシャレなマイ傘を  
常に持ち歩きたい

ECO

折畳み傘

雨の日も晴れの日も傘



気候の変化  
SDGsなど志向の変化  
男性の日傘需要増



## まとめと今後の見通し

折畳み傘は年々小型軽量化し、遮熱、遮光、撥水性といった機能性も向上し、新たに買い求める人が増えています。また、普段使いだけではなく、贈り物や旅行用としての需要も高いそうです。特に日傘需要の高まりが大きく、1本持つておけば晴れの日はもちろん、突然の雨にも対応でき、健康目的（＝熱中症対策・暑さ対策）、美容目的（＝紫外線対策・日焼け対策）等様々な理由で日傘を活用される方が幅広い年齢層で男女共に増加しています。豊富なカラーバリエーションはファッショナブルアイテムとしても優れ、その日の服装に合わせてコーディネートするために複数の傘を所有する人も増えているのだとか。2024年の輸入数量はすでに昨年水準よりも増加傾向にあり、今後も折畳み傘の輸入は伸びていくだろうとのことです。

お気に入りの1本を見つけて、雨の日も、暑い日も心晴れやかに過ごしてみませんか。



(注1)本特集における「折畳み傘」は統計品目番号6601.91-000、「長傘」は同6601.99-000に分類されるものを集計したものです。「傘全体」は「折畳み傘」と「長傘」を集計したものであり、同6601.10-000(ビーチパラソルその他これに類する傘)は含めておりません。

(注2) 2022年までは確定値、2023年は確々報値、2024年1月・2月は確報値、2024年3月は9桁速報値となります。

(注3) 近畿圏は大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の関西2府4県

(注4) 港別の貿易額は、その港を管轄する税関官署の貿易額を集計したものになります。

(注5) 價格はCIF価格で集計しています。

(注6) 表示単位未満は四捨五入、「0」は単位に満たないもの、「-」は実績なしのものを指します。

(注7) 本資料における過去最高は1988年以降の比較になります。

(注8) 本資料を他に転載する際は大阪税関の資料に基づく旨を注記してください。

(注9) 本資料に関するお問い合わせは大阪税関調査部調査統計課までお願いします。

(電話06-6966-5385)



## データ集

### 年別推移

#### 【全国】

年月	折置み傘				長傘					
	数量		金額		数量		金額			
	万本	前年比	単位に占める構成比	百万円	前年比	万本	前年比	単位に占める構成比	百万円	前年比
2013	2,156	91.2%	18.8%	8,813	111.4%	9,294	85.3%	18,726	100.8%	
2014	2,234	103.6%	18.9%	10,156	115.2%	9,579	103.1%	20,693	110.5%	
2015	2,460	110.1%	18.8%	12,984	127.8%	10,633	111.0%	25,050	121.1%	
2016	2,175	88.4%	19.3%	10,472	80.7%	9,065	85.3%	20,145	80.4%	
2017	2,206	101.5%	21.1%	10,459	99.9%	8,227	90.8%	18,441	91.5%	
2018	2,468	111.9%	22.4%	11,704	111.9%	8,557	104.0%	19,227	104.3%	
2019	2,502	101.4%	24.9%	12,562	107.3%	7,529	88.0%	17,395	90.5%	
2020	2,085	83.3%	24.7%	10,677	85.0%	6,347	84.3%	14,240	81.9%	
2021	1,530	73.4%	21.7%	8,494	79.6%	5,511	86.8%	14,015	98.4%	
2022	1,503	98.2%	18.7%	9,908	116.6%	6,520	118.3%	19,796	141.3%	
2023	2,240	149.1%	28.3%	15,809	159.6%	5,688	87.2%	18,774	94.8%	
2023.1-3	554	157.6%	29.6%	4,037	183.2%	1,315	96.0%	5,001	119.7%	
2024.1-3	801	144.7%	35.5%	6,099	151.1%	1,454	110.6%	5,627	112.5%	

### 折置み傘月別推移

#### 【全国】

年	月	数量		金額	
		万本	前年比	百万円	前年比
2022	1	117	65.0%	675	67.5%
	2	115	76.1%	754	90.7%
	3	119	90.7%	774	94.0%
	4	149	69.2%	1,109	83.6%
	5	151	96.7%	1,048	123.5%
	6	183	109.0%	1,127	137.6%
	7	124	105.8%	853	133.5%
	8	138	126.6%	902	151.6%
	9	93	141.4%	611	176.8%
	10	101	136.5%	569	145.2%
	11	96	120.2%	664	161.8%
	12	116	141.3%	822	177.1%
2023	1	185	158.5%	1,228	181.8%
	2	107	92.9%	875	116.1%
	3	262	219.0%	1,934	249.8%
	4	252	169.8%	1,947	175.6%
	5	302	199.7%	2,008	191.5%
	6	238	130.2%	1,669	148.2%
	7	182	147.0%	1,276	149.7%
	8	167	121.1%	1,091	121.0%
	9	149	160.4%	842	138.0%
	10	128	126.7%	833	146.3%
	11	152	157.8%	1,186	178.5%
	12	115	98.9%	919	111.8%
2024	1	278	149.9%	2,006	163.4%
	2	237	222.5%	1,882	215.0%
	3	286	109.1%	2,211	114.3%

### 折置み傘港別年別推移

年	数量								金額											
	大阪港		東京港		名古屋港		横浜港		神戸港		大阪港		東京港		名古屋港		横浜港		神戸港	
	万本	前年比	万本	前年比	万本	前年比	万本	前年比	万本	前年比	百万円	前年比	百万円	前年比	百万円	前年比	百万円	前年比	百万円	前年比
2013	653	95.4%	569	80.4%	370	101.5%	279	90.1%	103	127.1%	2,815	108.9%	2,255	100.6%	1,043	124.8%	1,457	132.1%	318	136.5%
2014	621	95.0%	649	114.1%	329	89.0%	285	102.2%	130	126.1%	2,894	102.8%	2,786	123.6%	1,115	107.0%	1,641	112.6%	479	150.9%
2015	661	106.5%	733	112.9%	376	114.2%	353	124.2%	122	94.1%	3,803	131.4%	3,574	128.3%	1,540	138.1%	2,304	140.4%	556	115.9%
2016	658	99.6%	606	82.6%	314	83.5%	315	89.0%	94	76.8%	3,558	93.6%	2,734	76.5%	1,198	77.8%	1,767	76.7%	311	56.1%
2017	711	108.0%	597	98.6%	272	86.7%	319	101.4%	95	101.6%	3,753	105.5%	2,793	102.2%	945	78.8%	1,651	93.4%	306	98.3%
2018	765	107.7%	610	102.2%	367	134.7%	338	105.7%	94	98.8%	4,128	110.0%	2,725	97.6%	1,248	132.1%	1,692	102.5%	312	101.9%
2019	765	99.9%	631	103.4%	402	109.5%	355	105.0%	122	130.2%	4,503	109.1%	2,929	107.5%	1,466	117.4%	1,993	117.8%	518	166.1%
2020	625	81.8%	578	91.6%	301	75.0%	268	75.7%	98	80.2%	3,797	84.3%	2,715	92.7%	1,192	81.4%	1,512	75.9%	406	78.4%
2021	447	71.5%	515	89.1%	239	79.3%	120	44.7%	68	69.0%	3,076	81.0%	2,644	97.4%	795	66.6%	903	59.7%	257	63.3%
2022	497	111.1%	510	99.1%	168	70.4%	125	103.8%	58	85.7%	3,748	121.9%	3,150	119.1%	744	93.6%	957	106.0%	321	125.0%
2023	812	163.6%	705	138.1%	271	161.5%	182	145.8%	78	134.3%	6,531	174.2%	4,795	152.2%	1,196	160.7%	1,474	154.0%	458	142.6%
2023.1-3	209	157.8%	171	151.9%	70	143.7%	44	225.1%	21	140.1%	1,718	184.2%	1,230	184.0%	328	160.7%	385	209.1%	100	175.2%
2024.1-3	287	137.3%	271	158.7%	103	146.9%	46	105.3%	30	139.7%	2,475	144.1%	2,027	164.8%	525	159.9%	410	106.5%	212	211.6%

### 【近畿圏】

年月	折置み傘				長傘			
	数量		金額		数量		金額	
	万本	前年比	百万円	前年比	万本	前年比	百万円	前年比
2013	776	98.5%	3,313	111.4%	2,897	82.6%	6,482	102.0%
2014	785	101.1%	3,690	111.4%	3,198	110.4%	7,305	112.7%
2015	800	101.9%	4,528	122.7%	3,439	107.5%	8,474	116.0%
2016	769	96.0%	4,021	88.8%	3,069	89.2%	7,257	85.6%
2017	832	108.2%	4,300	106.9%	2,685	87.5%	6,291	86.7%
2018	914	109.9%	4,870	113.3%	2,844	105.9%	6,833	108.6%
2019	915	100.1%	5,219	107.2%	2,143	75.4%	5,757	84.2%
2020	745	81.4%	4,357	83.5%	1,917	89.5%	4,959	86.1%
2021	539	72.3%	3,533	81.1%	1,653	86.2%	5,011	101.0%
2022	612	113.5%	4,479	126.8%	2,208	133.6%	7,746	154.6%
2023	942	154.0%	7,405	165.3%	1,795	81.3%	6,963	89.9%
2023.1-3	237	154.4%	1,905	182.7%	435	78.4%	1,980	106.3%
2024.1-3	335	141.4%	2,859	150.1%	470	108.1%	2,171	109.6%

### 2023年折置み傘 国別内訳

#### 【全国】

国名	数量		金額		構成比	
	万本	前年比	構成比	百万円	前年比	構成比
世界	2,240	149.1%	100.0%	15,809	159.6%	100.0%
中国	2,036	145.6%	90.9%	14,405	155.6%	91.1%
カンボジア	193	188.0%	8.6%	1,291	218.5%	8.2%
その他	12	505.3%	0.5%	113	196.7%	0.7%

国名	数量		金額		構成比	
	万本	前年比	構成比	百万円	前年比	構成比
	世界	942	154.0%	100.0%	7,405	165.3%
中国	874	151.3%	92.7%	6,903	163.0%	93.2%
カンボジア	68	199.1%	7.2%	495	207.4%	6.7%
その他	0	304.4%	0.0%	7	157.5%	0.1%

